

採点表と共に参考までに各提案に対するコメントを下記の通り提出させていただきます。

◆各提案に対するコメント

応募者 0 1)

- ・「ケヤキの中庭」を継承の対象に設定し、その中庭が交流の中心としていながら、中庭のデザインやアクティビティの説明がほとんどないため、その具体的な空間像や役割が理解できない。
- ・2階レベルにデッキを設けることのメリットが提示されていない。1階と2階にアクティビティが分散してしまうことの懸念を解消する説明がない。

応募者 0 2)

- ・区民ホールとけやきの広場の組合せを保存・修復することを区民に分かりやすい空間の継承とし、ほかは新築として機能的に配置している。
- ・仮設庁舎が不要で工期が早い。但し、検証が必要。
- ・災害時の災害拠点本部としての機能が提示されていないため確認する必要がある。

応募者 0 3)

- ・区民ホールを南西部に配置したが、孤立している印象で、南西部に配置するメリットが示されていない。
- ・建築計画（庁舎内部）の考え方が不明。
- ・各建物をつなぐ天空緑道の意義や役割が不明。

応募者 0 4)

- ・全て新築する場合の考え方として、合理的な配置構成の考え方であると思う。
- ・新築ではあるが、区民ホールとけやき広場の関係性を継承し、北部に移動させて実現している。
- ・北側のゾーンを市民開放ゾーンとし、オフィス機能を南側に集約するなど、ゾーニングや動線の処理が非常に明快である。
- ・子細な点であるが、ホールの駐車場を敷地中央に配置している点が気になる。

応募者 0 5)

- ・区道の線形が変更できることを前提として、東側敷地の本庁舎のボリュームを確保する案のため、区道の線形変更が出来なかった場合には成立しない考え方となっている。
- ・区民ホールを南西部に配置しているが、機能上も孤立している印象。また、本部庁舎の方のボリュームが大きく、全体のシンボリック施設となっているのに対し、ホールはシンボルともなり難い印象。

応募者 0 6)

- ・第一庁舎と市民ホールを保存・改修するため、西側の敷地にボリュームを詰め込むこととなり、ゆとりや柔軟性に欠ける印象を受ける。
- ・第一庁舎の対応について、技術的な確認が必要。
- ・西側の庁舎が2棟ともにボリュームが提示されているのみで、建築計画の考え方が不明。